

決算特別委員会総務文教分科会

R1.9.19 (木) 午前10時30分

R1.9.20 (金) 午前10時

R1.9.24 (火) 午前10時

R1.9.25 (水) 午前10時

R1.9.26 (木) 午前10時

場 所： 第3委員会室、全員協議会室

1 開会

2 事務局日程説明

3 現地視察

4 付託議案審査（説明～質疑）

- (1) 平成30年度亀岡市一般会計決算認定について（第16号議案所管分）
- (2) 平成30年度亀岡市曾我部山林事業特別会計決算認定について（第23号議案）
- (3) 平成30年度各財産区特別会計決算認定について（第27号議案～第56号議案）

報告 「健全化判断比率及び資金不足比率の状況」

報告 「亀岡市教育委員会点検・評価報告書」

5 事務事業評価

- (1) 移住・定住促進経費
- (2) 外国青年招致経費
- (3) セーフコミュニティ推進事業経費

6 討論～分科会採決

7 委員長報告の確認

8 その他

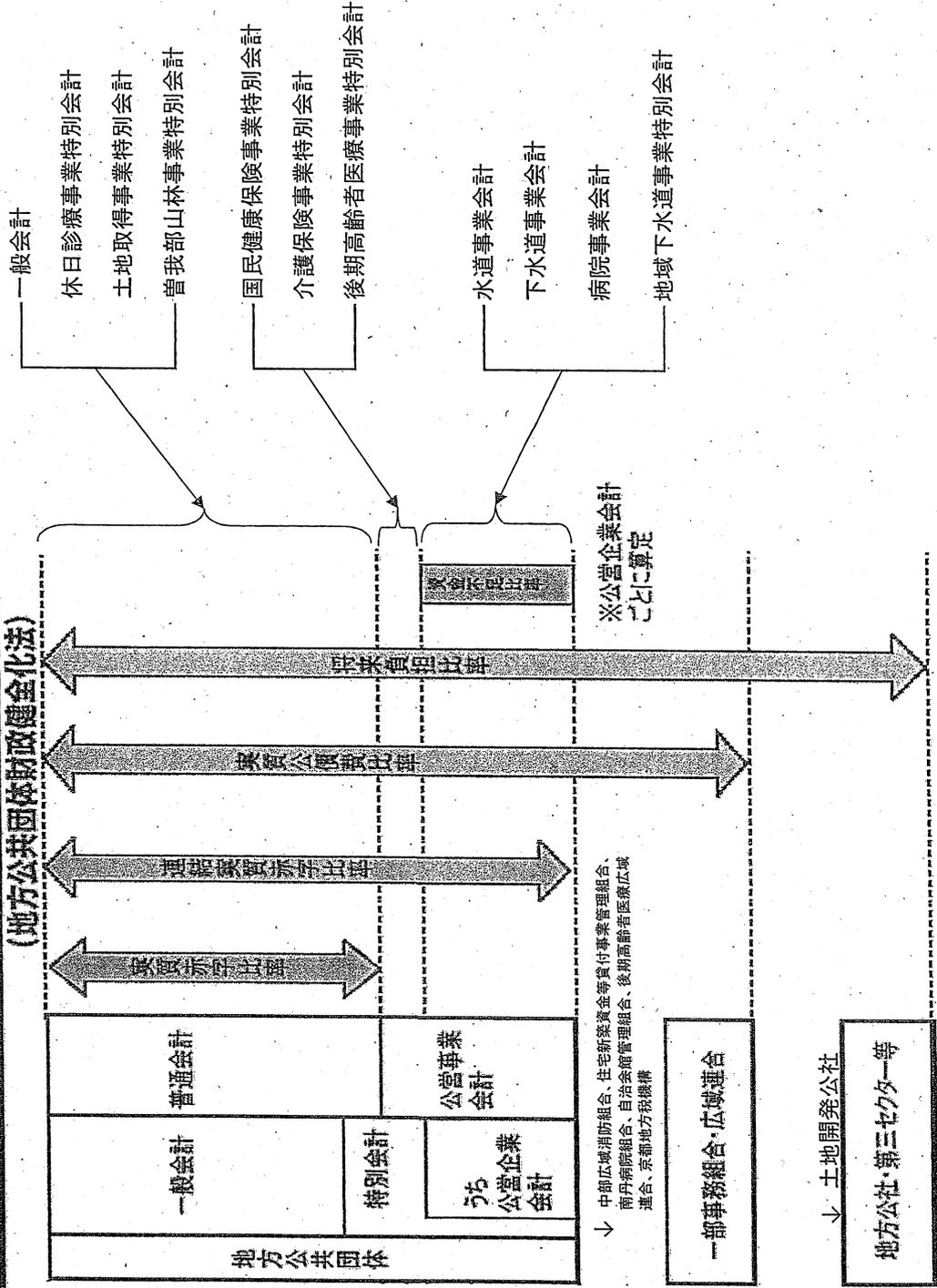
健全化判断比率等に係る

総務文教決算分科会 資料

令和元年9月

企画管理部

健全化判断比率等の対象について



健全化判断比率等の算定方法

(単位:千円)

1 実質赤字比率

①	対象範囲	一般会計等＝一般会計＋一部特別会計(休日診療事業特別会計、土地取得事業特別会計、曾我部山林事業特別会計)
②	概要	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
③	算式	$= \frac{\text{実質赤字額} = \text{繰上充用額} + (\text{支払繰延額} + \text{事業繰越額})}{\text{標準財政規模}}$
④	積算	$= \frac{-558,283 + (0 + 0)}{18,773,029}$
⑤	数値	— (※ -2.97%)

2 連結実質赤字比率

①	対象範囲	全会計＝一般会計等＋その他特別会計(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)＋企業会計(水道・下水道・病院・地域下水道)
②	概要	全会計を対象とした実質赤字(資金不足額)の標準財政規模に対する比率
③	算式	$= \frac{\text{連結実質赤字額} = (\text{一般・特別会計の実質赤字} + \text{企業会計の資金不足額}) - (\text{一般・特別会計の実質黒字} + \text{企業会計の資金剰余額})}{\text{標準財政規模}}$
④	積算	$= \frac{(0 + 0) - (827,877 + 3,161,449)}{18,773,029}$
⑤	数値	— (※ -21.25%)

3 実質公債費比率

①	対象範囲	連結実質赤字比率の範囲＋一部事務組合(中部広域消防組合、南丹病院組合、住宅新築資金等貸付事業管理組合、後期高齢者医療広域連合、自治会館管理組合、京都地方税機構)
②	概要	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率(3ヵ年平均)
③	算式	$= \frac{(\text{地方債の元利償還金} \cdot \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$
④	積算	$H_{28} = \frac{(4,132,609 + 1,442,523) - (294,382 + 3,385,457)}{18,859,221 - 3,385,457} = 12.2\%$
		$H_{29} = \frac{(4,257,741 + 1,494,232) - (284,077 + 3,303,329)}{18,825,393 - 3,303,329} = 13.9\%$
		$H_{30} = \frac{(4,349,912 + 1,319,143) - (256,749 + 3,189,170)}{18,773,029 - 3,189,170} = 14.3\%$
⑤	数値	3ヵ年平均 = $(12.2\% + 13.9\% + 14.3\%) \div 3 \approx 13.4\%$

4 将来負担比率

①	対象範囲	実質公債費比率の範囲+地方独立行政法人・地方三公社(土地開発公社)・第三セクター等
②	概要	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
③	算式	$= \frac{(\text{将来負担額}) - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$
④	積算	$= \frac{59,661,086 - (3,284,057 + 2,160,623 + 34,464,787)}{18,773,029 - 3,189,170}$
⑤	数値	126.7%

※将来負担額の内訳

* 一般会計等における地方債現在高	41,660,278 千円
* 債務負担行為に基づく支出予定額	137,426 千円
* 公営企業債等繰入見込額	13,389,950 千円
* 組合等負担等見込額	974,323 千円
* 退職手当負担見込額	3,499,109 千円
* 設立法人の負債額等負担見込額	0 千円
* 連結実質赤字額等	0 千円

5 資金不足比率

①	対象範囲	各公営企業
②	概要	公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率
③	算式 (法適用企業)	$= \frac{\text{資金の不足額}(\text{流動負債} + \text{建設改良費等以外の地方債残高} - \text{流動資産} - \text{解消可能資金不足額})}{\text{事業の規模}(\text{営業収益の額} - \text{受託工事収益の額})}$
	算式 (法非適用企業)	$= \frac{\text{資金の不足額}(\text{繰上充用額等} + \text{建設改良費等以外の地方債残高} - \text{解消可能資金不足額})}{\text{事業の規模}(\text{営業収益相当収入額} - \text{受託工事収益相当収入額})}$
④	水道事業 積算	$= \frac{313,163 + 0 - 3,404,618 - 0}{1,263,061} = \text{---} (\text{※ } -244.8\%)$
	下水道事業 積算	$= \frac{531,282 + 409,346 - 643,600 - 1,894,243}{1,533,875} = \text{---} (\text{※ } -104.1\%)$
	病院事業 積算	$= \frac{393,211 + 0 - 439,913 - 0}{2,142,739} = \text{---} (\text{※ } -2.2\%)$
	地域下水道 事業積算	$= \frac{-23,292 + 0 - 0 - 0}{143,640} = \text{---} (\text{※ } -16.2\%)$

(参考)

平成30年度決算 14市 財政健全化法に基づく「健全化判断比率」の概要(速報値)

(○の数字は順位) (単位:%)

	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率		将来負担比率	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
亀岡市	—	—	—	—	⑫ 13.4	⑫ 12.8	⑫ 126.7	⑬ 143.6
福知山市	—	—	—	—	⑨ 11.2	⑪ 11.2	⑦ 64.7	⑧ 74.7
舞鶴市	—	—	—	—	⑨ 11.2	⑨ 10.6	⑩ 107.2	⑩ 113.0
綾部市	—	—	—	—	⑧ 9.8	⑧ 10.4	⑪ 109.2	⑫ 113.8
宇治市	—	—	—	—	③ 1.6	④ 2.1	① —	① —
宮津市	—	—	—	—	⑭ 20.9	⑭ 20.3	⑭ 221.1	⑭ 209.1
城陽市	—	—	—	—	⑥ 8.8	⑥ 9.4	⑨ 97.3	⑥ 106.7
向日市	—	—	—	—	④ 3.0	③ 1.8	① —	① —
長岡京市	—	—	—	—	① 0.4	① 0.7	⑤ 9.8	④ 10.2
八幡市	—	—	—	—	② 1.3	② 0.9	④ 0.2	⑤ 14.4
京田辺市	—	—	—	—	④ 3.0	⑤ 4.1	① —	① —
京丹後市	—	—	—	—	⑪ 11.4	⑩ 11.1	⑬ 127.1	⑪ 113.5
南丹市	—	—	—	—	⑬ 13.6	⑬ 13.4	⑧ 92.2	⑨ 102.6
木津川市	—	—	—	—	⑦ 9.6	⑦ 10.3	⑥ 35.1	⑦ 33.2

早期健全化基準 (黄色信号基準)	11.61~14.42%	16.61~19.42%	25.0%	350.0% (政令市400.0%)
財政再生基準 (赤信号基準)	20.00%	30.00%	35.0%	

平成30年度「亀岡市出前タウンミーティング」開催状況(受付日順)

(平成31年3月29日現在)

受付日	開催日	テーマ No	テーマ	担当課(局)	グループ・団体名	グループ 団体区分	参加人数
5/8	5/26	15	ふるさと再発見	社会教育課	旭町自治会「ふるさと街づくり連絡協議会」	④	30
6/11	8/25	15	ふるさと再発見	社会教育課	王子区自治会	④	20
6/28	8/1	10	手話言語及び障害者コミュニケーション条例について	障害福祉課	特定非営利活動法人 諸星塾	⑤	15
9/11	10/12	39	あなたの住まいは地震が起きても大丈夫?	建築住宅課	森東区自治会	④	13
10/17	11/9	16	亀岡の文化財と文化財保護の取り組みについて	社会教育課	小さな森の実行委員会	⑤	18
10/25	1/17	14	ふるさと再発見	文化資料館	社会教育課 障害者成人学級ふれあい学級	⑤	12
11/1	1/24	11	介護保険制度について	高齢福祉課	亀岡デイ部会	⑤	10
12/12	1/29	16	亀岡の文化財と文化財保護の取り組みについて	社会教育課	小さな森の実行委員会	⑤	10
1/8	2/15	12	健康寿命を延ばそう	健康増進課	千歳町出雲台区	④	20
1/28	3/4	44	亀岡市の見どころ紹介について	秘書広報課	寺子屋(和)	①	9
※グループ・団体区分: ①老人クラブ ②女性団体 ③PTA・子供会 ④自治会・区等 ⑤その他							157

FM放送CM スポット電波料比較(平成30年度実績ベース)

(単位:円)

内容	回数	スポット電波料単価(20秒、税別)		
		α-Station	FM802	FMCO-CO-LO
亀岡光秀まつり	2	20,000	50,000	32,500
小計		40,000	100,000	65,000
亀岡平和祭保津川市民花火大会	5	20,000	50,000	32,500
小計		100,000	250,000	162,500
亀岡夢コスモス園	2	20,000	50,000	32,500
小計		40,000	100,000	65,000
亀岡祭	2	20,000	50,000	32,500
小計		40,000	100,000	65,000
肉フェスタ	2	20,000	50,000	32,500
小計		40,000	100,000	65,000
地域ふれあいサイエンスフェスタ	2	20,000	50,000	32,500
小計		40,000	100,000	65,000
CM制作料(6コンテンツ)		80,000	(未定)	(未定)

CM放送料合計	税別	380,000	750,000	487,500
	税込	410,400	810,000	526,500

※上記金額に加え、CM制作料が必要。

総合トップ

ホーム > 市政 > 情報公開・個人情報など > 市長交際費 > 支出状況一覧 平成30年6月分

更新日：2018年10月5日

支出状況一覧 平成30年6月分

平成30年6月分 市長交際費支出状況

番号	支出日など	支払先、内容など	支出区分	支出金額
1	6月1日	市職員 香典	弔事	10,000
2	6月5日	2018年原水爆禁止国民平和大行進激励金	激励金	5,000
3	6月9日	平成30年度雅会総会懇談会	会費	10,000
4	6月15日	市職員 義母 生花	弔事	10,800
5	6月19日	河原林町自治会懇談会	会費	5,000
6	6月20日	亀岡食品衛生協会第60回通常総会懇談会	会費	10,000
6月分合計				50,800

平成30年4～6月分 市長交際費支出累計

支出区分	件数	支出金額	備考	
祝金	1件	10,000		
会費	23件	164,000		
弔事	5件	36,600	香典	2件
			生花・小生花	3件
激励金	1件	5,000		
合計	30件	215,600		

お問い合わせ

市長公室秘書広報課秘書係
 京都府亀岡市安町野々神8番地
 電話番号：0771-25-5001
 FAX：0771-25-0600